



あけましておめでとうございます。新年早々いたましいニュースがつづきました。何がおこるか、先のことはわからない日々ですが、自分たちができることを少しずつでも積み重ねていきたいと思います。今年が皆さまにとって幸多い年でありますように。

『われわれ』の力

理事長 清水 彬久

新年明けましておめでとうございます。

昨年の当協会は、第一号のプロパティ(資産)でありますヴォーリズ六甲山荘を購入・公開して15周年にあたりました。同記念会を創立月7月に9日間通して行い、その辿りました活動や文化財としての価値を改めて確認する機会となりました。今年のアメニティ・レポートでは、特集・アメニティ2000協会の歩み その2ーヴォーリズ六甲山荘の誕生プロセスを掲載する予定です。そこでは阪神間の建物調査から同山荘との出会い、保存のための交渉と購入決意、ナショナル・トラスト運動の活動というプロセスで成し得たことを述べています。そこに一貫して支えた底流は、文化財を自らの手で守るというメッセージに対する共感の広がりや協働による力でした。これらの全てが当協会の原点として持ち続けなければならない理念であり実行力でもあります。

最近、同山荘を購入する前後の公開活動がテレビ・ニュースになった番組を観たのです。その時インタビューを受けている自分を「今と余り変わっていないな」と感想を述べますと、或人に「よく鏡でご覧なさい」と一喝されてしまいました。やはり年月に勝てないようで、その姿の変容を感じた次第です。一方、精神医 神谷美恵子の「こころの旅」にありました「老いつつある人間にも死を超える未来が開ける。―そのとき、人間はどれだけのしごとを果たしたかよりも、おかれたところに素直に存在する『ありがた』のほうに重要性を帯びてくるだろう」という言葉が、強く響きました。

同山荘の敷地には、まだ見過ごしている、又は眠っている貴重な財産があります。その発見と再生についてです。ひとつは、松・杉・檜などの樹木が多数生息しています。それらは、六甲山が開発された昭和初期に植樹されたものが多く、ほぼ樹齢100年が経過しています。そこで檜から檜皮が取れないか注目しました。檜皮は、奈良・平安時代から日本固有、且最も貴重な葺材として寺社の建築において使用されてきました。その檜皮葺は今も続いている伝統建築様式です。その素材を20本近くの檜から採取することで伝統文化に貢献する視点が生まれました。10年後には以前と同様に復元します。もうひとつは、同山荘玄関の西側(入口に向かって左方面)の敷地の整備をしています。それは明るさを取り戻し、見晴らしを良くして加古川・姫路方面の遠景を見通すためです。そのために整地をしていますと大きな石が何個か見つかりました。更に広域に掘り起こしていきますと、その都度いくつもの大小の石が出土され、それは自然石ではなく選別され整然と配置されています。同山荘が建築された当時、玄関周りに周到な石組みがあったと想像されます。歴史の眼をもって復原作業に臨み、新たな景観をと夢みているところです。

最後に今年の当協会が取り組んでいく事業のことで。今年同山荘がなんと築90年となります。その記念の企画をしていきます。そして創立25周年記念事業である Vories Cottage 建設は、来年春開館するべく準備を進めています。この春から工事に入る計画です。資金計画は、すでに開始している募金活動による文化遺産継承基金、神戸市からの補助金の外、クラウドファンディング、基金債による調達を検討しております。加藤周一の言葉に、「われわれとは、その文化とその時代のなかにいる『われわれ』ということだ」があります。『われわれ』の力で計画の実現に邁進していきましょう。

お知らせ

- #新年会 2024年1月8日(月・祝) 草志舎
- #Art & Cafe at 草志舎 1月20日(土)、2月13日(火・祝)
- #ジェームス邸&旧グッゲンハイム邸見学 1月18日(木)
- #<VoriesCottage 建設支援・倶楽部アメニティ>インド音楽コンサート 2月17日(土) 草志舎
- #弥生の茶会 2024年3月2日(土)
- #中国地方の歴史と美術の旅 2024年3月12日(火)～14日(木)

<倶楽部アメニティ>

中国地方の歴史と美術の旅

中国地方の歴史的町並みや著名な美術館を訪ねましょう。

松江では宍道正年氏(郷土史研究家)の案内で国宝松江城と城下の歴史的スポットを探訪。不昧公ゆかりの茶室である管田庵で呈茶を楽しみます。

つづいて横山大観の作品の多さで有名な足立美術館、後醍醐天皇が立寄ったと伝えられる山陰最古の深田氏庭園、倉吉市の白壁土蔵群、智頭宿と江戸から昭和の貴重な和風建築である石谷家住宅、そして城下町津山の面影が残る風情ある町並みを巡る旅です。ご参加をお待ちしています。

◇月日 **3月12日(火)～14日(木)**

◇定員 23名(満員になり次第締切りさせていただきます)

◇最少催行人員 10名[お申込締切りは2月9日(金)]

◇旅行代金 お一人様 会員 95,000円(2泊7食)(一般は10,000円プラス)

詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

足立美術館庭園→



<倶楽部アメニティ>草志舎で楽しむサロンコンサート～インド音楽のトーク&コンサート

インド音楽をお聴きになったことがありますか。パーンスリーという横笛とタブラというドラムを中心に奏でられる音楽です。

今回はその二つの楽器の演奏に加えて、インド音楽についてのお話もあるという楽しいひと時です。ご参加お待ちしております。

日時 **2月17日(土)** 14時～16時

場所 草志舎

参加費 会員 2500円 一般 3000円

いずれもスイーツと飲み物つき

定員 25名

詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

タブラ→



パーンスリー→



<倶楽部アメニティ>

第4回、5回 Art & Cafe at 草志舎

草志舎でアート作品をながめながら季節のスイーツを味わうカフェを開きます。半日だけのオープンですが、ちょっと一息いれにお立ち寄りいただけませんか。お待ちしております。

詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

日時 **1月20日(土) 2月12日(月・祝)** 13時～16時

場所 草志舎

価格 飲み物(コーヒー、紅茶) 500円 スイーツ 300円 抹茶(干菓子つき) 600円



第7回～弥生の茶会のご案内

梅の花をながめながら薄茶を楽しむ会です。草志舎の枝垂れ梅が見頃をむかえる時期に、立礼での点前で、作法にこだわらず気軽に一服いかがですか。ご希望の方にはお弁当も用意いたします。

月日 3月2日(土) 午前11時～午後3時(入場は2時半まで)

場所 草志舎(阪急西宮駅から徒歩3分)

内容 薄茶席 参加費 会員1000円 一般1500円

お弁当 1200円見当(希望者のみ・要予約)

申込締切 2月27日

(お申込みの際 お弁当の有無もお知らせください)

詳細は同封の案内チラシをご覧ください。ホームページにも掲載されています。



ヴォーリズ六甲山荘 2023年の実績

ご覧のように昨年につづいて来場者が多く、1500人にせまる人数となりました。7月には六甲山荘購入15周年記念のスペシャルウィークとして特別公開しましたし、団体の来場も7回ありました。多くの方々に山荘の魅力を知っていただけて嬉しいことです。スタッフとしての参加者も少しですが増えてきました。お時間のあるときに山荘のスタッフをしていただけると大歓迎です。皆様のご参加お待ちしております。

公開日数	86日
来場者数	1478人
一日平均	17.1人
スタッフ	のべ202人
1日平均スタッフ	2.3人
スタッフ参加者	38人

ご報告 和のこもの展 11月15日(水)16日(木) 草志舎

久しぶりに予約なしに自由に来場できる形での開催でした。いつものように会場にはセンスのいい色使いのこものがたくさん並んで、大勢のお客さまが買い物を楽しんでおられました。売り上げの20%をアムニティ2000協会にご寄付いただきました。ランチと喫茶はAMENITY CSCが担当して、たくさんの売上がありました。



ご報告 六甲山荘大掃除 11月23日(木・祝)

コロナ以前のように三井住友信託銀行神戸支店、芦屋支店から26名(子供2名をふくむ)のボランティア参加がありました。こちらからも14名が参加し、作業はおおいにはかどりました。屋外では落ち葉の掃除、石垣広場にシートをかける、看板を片付けるなど。屋内では家具や展示物を片付け、床を拭いてワックスをかけました。

作業のあとの昼食→



ご報告 <倶楽部アムニティ>近江八幡訪問 12月12日(火)

近江八幡でも今回訪問したのは旧佐藤久勝邸、吉田悦蔵邸、ウォーターハウス、ヴォーリズ記念館で、昼食は旧パーミリー邸だったレストラン「十人十家」でした。なかでも吉田邸ではあとを継いでおられる与志也さまとお嬢さまが建物への想いのこもった案内をしてくださいました。また旧佐藤邸は佐藤久勝さまがご母堂との生活のためにしつらえた工夫が随所にみられて「ここに住みたい!」という声が何度も聞こえました。

吉田邸前にて→



ご報告 ヴォーリズ六甲山荘 水道閉栓 12月2日

大掃除のすんだ六甲山荘の水道の元栓を閉める、屋内の水道カランをはずす、給湯器に防寒カバーをかける、屋根にのぼって落ち葉を掃き落とすなど、冬ごもりに入るための作業をしました。

防寒具をつけた給湯器→



ご報告 Art & Cafe at 草志舎 12月16日 (土)



草志舎で美術とお茶を楽しみながらひと時を過ごしていただくカフェを春につづいて開催しました。スイーツは冬とクリスマスにちなんだもの。開場と同時に入ってゆっくりおしゃべりを楽しんでおられた二人組が印象的でした。

六甲山荘たより

10月、11月の六甲山荘

10月24日にはサロンコンサートを開催し大変好評でした。11月11日はウェディングのため貸切となりました。来場者も404名と多い二月で、にぎやかな山荘でした。11月19日が公開の最終日、23日には大掃除をして、冬ごもりに入ります。冬季にも風通しをかねて作業を行いますので、こちらにもご参加よろしくお願ひいたします。

アメニティ・レポートの原稿募集

5月の総会にあわせて「アメニティ・レポート2023」を発行します。そのなかの皆さんの投稿欄「会員の声」への原稿を募集します。ふだん思っていること、気になること、笑ったこと、腹がたったこと・・・なんでも結構です。友だちにおしゃべりするような気軽な気持ちで文章にしてお寄せください。

字数 400字前後 締め切り 3月末日

FAXでもメールでも郵送でも、事務局までお送り下さい。皆さんの原稿お待ちしております。

募金のご報告 10月～11月

10月、11月に次の方々から募金をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)

***文化遺産継承基金**

《10月11月合計 28,000円 2023年度累計
349,701円》

***Vories Cottage 建設基金**

《10月11月合計 60,000円 2023年度累計
2,030,500円》

近江八幡 ヴォーリス建築訪問



旧佐藤久勝邸



吉田悦蔵邸



ヴォーリス記念館

ヴォーリス六甲山荘大掃除



リビングの拭き掃除



室谷邸記念館前の落ち葉掃き



山荘前で記念撮影

ヴォーリス六甲山荘の眠れる宝物



建物西側の石組み



檜皮を採取する作業